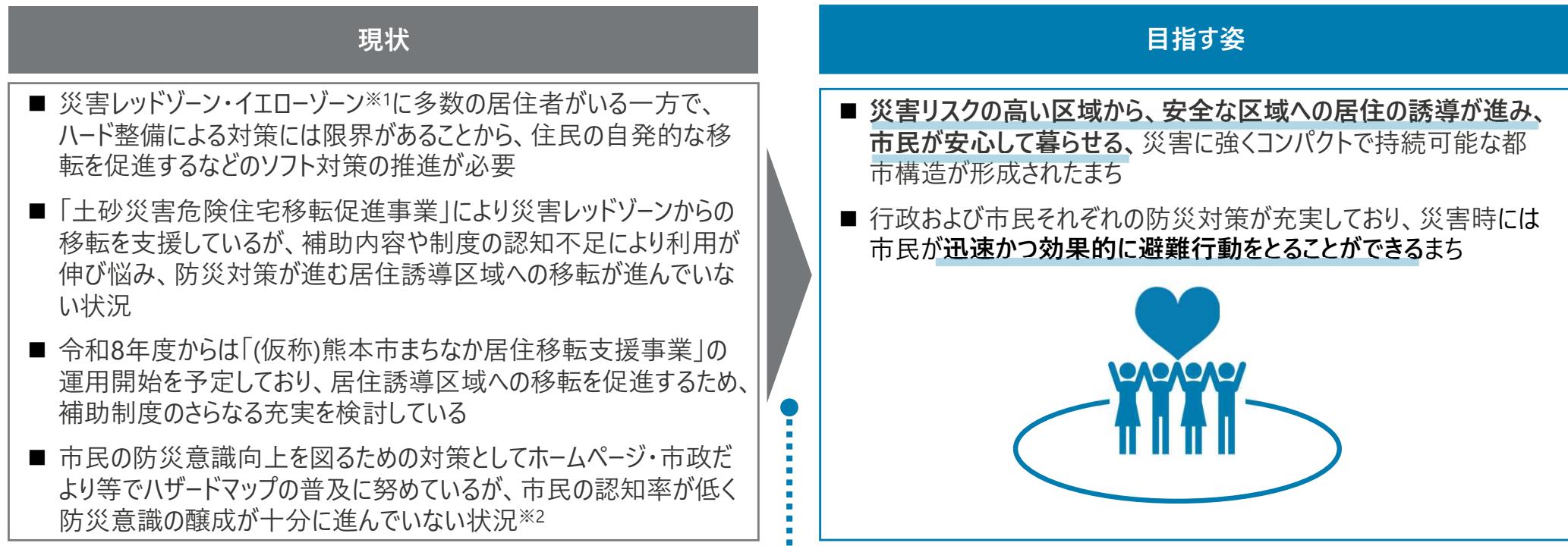


# 危険区域から居住誘導区域への住居移転促進を図ることや、ハザードマップに対する市民の理解度向上により、災害時のリスクを低減し市民が安心して暮らせる環境を実現する

## テーマ4.災害に強いまちづくりのための施策検討



### 解決したい課題

- ① 災害ハザードエリアから居住誘導区域への住宅移転促進事業に関する市民への効果的な周知を行いたい
- ② ハザードマップ（熊本市作成・地域版）の普及により、災害時の危険区域、避難経路、避難行動に対する住民の理解度を向上させたい

【関連する取組】熊本県・市町村「土砂災害危険住宅移転促進事業」、熊本市「居住誘導区域や都市機能誘導区域の防災対策」

※1 災害レッドゾーン：土砂災害特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域等、災害イエローゾーン：土砂災害警戒区域、洪水・高潮浸水想定区域等

※2 参考：コロナ禍の影響で「まちあるき」等の開催が制限され、自治会単位で作成する地域版ハザードマップの作成状況は48.8%に留まっている